L―アスコルビン酸　$C_6H_8O_6$　［K9502、L（＋）―アスコルビン酸、特級］
アセトニトリル　CH_3CN　［K8032、特級］
アセトン　CH_3COCH_3　［K8034、特級］
アリザリンエローGG　$C_{13}H_8N_3NaO_5$　［K8056、特級］
アリザリンエローGG試液　アリザリンエローGG0.1ｇをエタノール（95）100mLに溶かし、必要ならばろ過する。
アリザリンエローGG・チモールフタレイン試液　アリザリンエローGG試液10mLにチモールフタレイン試液20mLを混和する。
亜硫酸ナトリウム、無水　Na_2SO_3［K8061、亜硫酸ナトリウム、特級］
アルミニウムイオン試験紙　イオン検出部にアルミノンをしみこませた試験紙。アルミニウムイオン濃度により、桃色～赤色に変色する。
アルミニウム標準液　硫酸カリウムアルミニウム十二水和物0.3517ｇを正確に量り、水に溶かし、1000mLとする。この液１mLはアルミニウム（Al）0.02㎎を含む。
アルミノン　$C_{22}H_{23}N_3O_9$　［K8011、特級］
アルミノン試液　アルミノン0.1ｇを水に溶かし、100mLとする。24時間放置した後に用いる。
アンモニア試液　アンモニア水（28）400mLに水を加えて1000mLとする（10%）。
アンモニア試液、0.1mol／Ｌ　アンモニア水（28）6.5mLに水を加えて1000mLとする。
アンモニア水（28）　NH_3　［K8085、アンモニア水、特級、密度約0.90ｇ／mL、含量28～30%］
イオマゼニル　$C_{15}H_{14}IN_3O_3$　白色～淡黄色の、結晶又は粉末である。メタノールに溶けにくく、水、エタノール（99.5）又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。
　融点　241～246℃
　含量　99%以上
　定量法　本品を乾燥（減圧、シリカゲル、24時間）し、その20㎎を精密に量り、メタノールを加えて正確に100mLとする。この液2.5mLを正確に量り、メタノールを加えて正確に100mLとし、試料溶液とする。この試料溶液につき、メタノールを対照とし、日本薬局方一般試験法の紫外可視吸光度測定法を準用して試験を行い、層長10㎜のセルで波長238nmにおける吸光度を測定する。
　イオマゼニルの量（㎎）＝［吸光度／吸光度（１%、１㎝）］×40000
　イオマゼニルの含量（%）＝［イオマゼニルの量／イオマゼニルの秤量値］×100
　吸光度（１%、１㎝）：あらかじめ求めた分子吸光係数
イミノ二酢酸キレート樹脂　イミノ二酢酸を配位子として持つスチレンジビニルベンゼン共重合体を成分とするキレート樹脂。銅、鉄及び遷移金属原子に対して強い保持力を有する。粒径75～150μm。ナトリウム塩型。
イミノ二酢酸キレート樹脂カラム　イミノ二酢酸キレート樹脂約50ｇをビーカーに採り、薄めたアンモニア水（28）を加えて緩やかにかき混ぜて放置し、２層に分離した後、過剰のアンモニア水を捨てる。この操作を５回繰り返す。その後、水を加えて緩やかにかき混ぜて洗浄を行い、洗液のpHが７付近になるまで繰り返す。次に、pH７の酢酸アンモニウム緩衝液を加えて緩やかにかき混ぜ、洗液のpHが6.8～7.2になるまで洗浄を繰り返す。この樹脂を内径7.3㎜のカラムに5.5㎝充塡する。
エタノール（95）　C_2H_5OH　［K8102、特級］
エタノール（99.5）　C_2H_5OH　［K8101、特級］
塩化アンモニウム　NH_4Cl　［K8116、特級］
塩化アンモニウム試液　塩化アンモニウム10.5ｇを水に溶かし、100mLとする（２mol／Ｌ）。
塩化インジウム　$InCl_3$　黄色の結晶で潮解性がある。水に溶けやすい。融点586℃。
塩化インジウム・塩酸液　塩化インジウム1.93㎎を採り、0.1mol／Ｌ塩酸試液100mLを加えて溶かす。
塩化カリウム　KCl　［K8121、特級］
塩化カリウム試液、２mol／Ｌ　塩化カリウム149.1ｇを水に溶かし、1000mLとする。用時製する。
塩化カリウム溶液、１w／v%　塩化カリウム9.5333ｇを水に溶かし、500mLとする。
塩化ストロンチウム試液　塩化ストロンチウム六水和物0.133ｇを水に溶かし、50mLとする。
塩化ストロンチウム六水和物　$SrCl_2・6H_2O$　［K8132、特級］
塩化タリウム　TlCl　95%以上。
塩化鉄（Ⅲ）試液　塩化鉄（Ⅲ）六水和物９ｇを水に溶かし、100mLとする（0.33mol／Ｌ）。
塩化鉄（Ⅲ）六水和物　$FeCl_3・6H_2O$　［K8142、特級］
塩化ナトリウム　NaCl　［K8150、特級］
塩化ヒドロキシルアンモニウム　$NH_2OH・HCl$　［K8201、特級］
塩化マグネシウム六水和物　$MgCl_2・6H_2O$　［K8159、特級］
塩化ランタン溶液　塩化ランタン七水和物1.335ｇを水に溶かし、50mLとする。
塩化ランタン七水和物　$LaCl_3・7H_2O$　白色の結晶性の固体で、においはない。含量99%以上。融点91℃。
塩酸　HCl　［K8180、特級］
塩酸、希　塩酸23.6mLに水を加えて100mLとする（10%）。
塩酸、10vol%　塩酸50mLに水を加えて500mLとする。
塩酸N―イソプロピル―４―ヨードアンフェタミン　$C_{12}H_{18}IN・HCl$　無色の結晶又は白色の粉末である。水又はメタノールによく溶け、ジエチルエーテルに溶けにくい。融点160～165℃。
塩酸試液、0.04mol／Ｌ　0.1mol／Ｌ塩酸試液40mLに水を加えて100mLとする。
塩酸試液、0.1mol／Ｌ　１mol／Ｌ塩酸試液100mLに水を加えて1000mLとする。
塩酸試液、１mol／Ｌ　塩酸90mLに水を加えて1000mLとする。
塩酸試液、２mol／Ｌ　塩酸180mLに水を加えて1000mLとする。
塩酸試液、３mol／Ｌ　塩酸270mLに水を加えて1000mLとする。
塩酸試液、６mol／Ｌ　塩酸540mLに水を加えて1000mLとする。
塩素　Cl_2　窒息性のにおいがある黄緑色の気体で、空気より重く、水に溶ける。サラシ粉に塩酸を作用させて製する。耐圧金属製密封容器に入れたものを用いてもよい。
塩素試液　塩素の飽和水溶液を用いる。遮光した共栓瓶に入れ、全満してなるべく冷所に保存する。
エンドトキシン試験用水　日本薬局方医薬品各条､｢注射用水」若しくは「注射用水（容器入り）」又はその他の水で、エンドトキシン試験に用いるライセート試薬の検出限界以上の濃度のエンドトキシンを含まず、エンドトキシン試験を行うのに適したもの。
オクタデシルシリル化シリカゲル、薄層クロマトグラフィー用　薄層クロマトグラフィー用に製造したもの。
オクタデシルシリル化シリカゲル、薄層クロマトグラフィー用（蛍光剤入り）　薄層クロマトグラフィー用オクタデシルシリル化シリカゲルに蛍光剤を加えたもの。
１―オクタノール　$CH_3(CH_2)_6CH_2OH$　［K8213、特級］
オクトキシノール　$(CH_3)_3CCH_2C(CH_3)_2C_6H_4O(C_2H_4O)_nH$　淡黄色の粘性の液体。
過酸化水素（30）　H_2O_2　［K8230、過酸化水素、特級、濃度30.0～35.5%］
過酸化水素試液、0.03%　過酸化水素（30）１mLを正確に量り、水を加えて正確に50mLとする。その液１mLを正確に量り、水を加えて正確に20mLとする。用時製する。
カリウム・塩酸溶液　１w／v%塩化カリウム溶液10mLを量り、10vol%塩酸40mLを加えた後、水を加えて100mLとする。
希塩酸　塩酸、希　を参照。
希酢酸　酢酸、希　を参照。
ギ酸　HCOOH　［K8264、ぎ酸、特級、密度1.21ｇ／mL以上］